

業種：その他の事業サービス業

会社概要：日常清掃、軽印刷業、電力機器関連業務 等

所在地：広島県広島市中区小町4 - 3 3

ホームページ：<https://www.energia-smile.co.jp>



—笑顔の約束—

私たちは、自分から“笑顔”であいさつします。
私たちは、仲間と“笑顔”で協力します。
私たちは、心をこめて“笑顔”で仕事にあたります。

エネルギア・スマイル行動指針
制定 2018年7月1日

会社のPR情報

当社は、中国電力グループとして障がいのある方の一層の雇用促進を図ることを目的に設立した特例子会社であり、2018年7月から事業を開始しました。

年間50万台に及ぶ電力計（電気メーター）の解体業務をはじめ中国電力本社構内の日常清掃、メールセンター、名刺・封筒印刷等、電気事業を支える業務を中心に行っています。また、売店業務としてコンビニエンスストアを運営する等特色のある事業にも挑戦しています。

会社からのメッセージ

「信頼・創造・成長」を企業理念に掲げ、中国電力グループとして、事業を通じて心豊かな地域社会の創造に貢献したいと考えており、特別支援学校や各支援機関からの職場実習の受入れのほか障がい者支援に係る地域でのコミュニティづくり等にも力を入れています。

また、「笑顔の約束」を行動指針に掲げ、障がいの有無にかかわらずやりがいを持って「笑顔」で働き、会社と社員が共に成長し、関わる人すべてを「笑顔」にできるような会社を目指しています。

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

数的側面

雇用状況	実雇用率（除外率適用前）	72.48%（令和6年6月1日時点）
定着状況	過去3年間に雇い入れた障害者の雇入後6か月経過時点の定着率	100%（令和6年6月1日時点）

体制づくり

組織面	<ul style="list-style-type: none"> ● 自社ホームページの会社案内にて、障がい者雇用等に関する理念を地域社会に向けて発信している。また取締役会において、障がい者雇用に関連した業務等の進捗状況を報告している。 ● 障がい者スタッフを指導・支援する社員全員（以下「指導・支援者」）に、「障害者職業生活相談員」の資格を取得させている。指導・支援者は、定期的に障がい者スタッフとの面談を行い、職業全般に関する相談などにも対応している。
人材面	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者の職場適応に関する専門的なノウハウを持つ人材を育成するため、計画的に企業在籍型職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修を受講させている。現在、2名のジョブコーチを配置し、指導・支援者への助言を実施している。 ● 障がい者を雇用する企業同士で会社での取り組みや悩みを直接話し相互に知識を深めて業務のブラッシュアップに役立てることを目的とした障害者就業・生活支援センター（以下、「ナカポツ」）主催の「相互勉強会」を当社で実施し、指導・支援者に参加させている。

仕事づくり

事業創出	<ul style="list-style-type: none"> ● 2019年4月に障がい者スタッフ7名で日常清掃業務とメールセンター業務のみで事業開始したが、2023年4月には障がい者スタッフ36名まで雇用を拡大し、売店業務、計器解体業務および印刷業務も開始している。
職務選定・創出	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国電力(株)、中国電力ネットワーク(株)の業務運営に必要なかつ障がい者の特性を考慮した受託業務を中心に構成。また、社員向け飲食物等の販売（コンビニエンスストア、自動販売機）を展開。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

仕事づくり

職務選定・創出

- 主に知的障がい者の障害特性に配慮した職務として、2019年度から中国電力(株)の建物清掃業務を受託しており、2021年度から中国電力本社1号館、2022年度から厚生施設「小町クラブ」に受託範囲を順次拡大している。
- 就業前に職場体験実習を実施しており、実習最終日には本人、保護者、特別支援学校や支援機関を含めて反省会を実施し、評価表をもとに本人の状況や特性を確認している。

環境づくり

職務環境

- バリアフリー化トイレ、横引き扉、手すりなどの設備を備えている。聴覚障害者にも始終業のチャイムや火災発生時のブザーが光でわかるようにライトを設置している。
- 様々な障害のある方に対応した分かりやすい作業手順書を作成している。また、作業手順書は、障害特性に配慮して、一つ一つの行動や注意するポイント等を写真で表示するとともに、漢字にはルビをふっている。

募集・採用

- 近隣の特別支援学校、就労移行支援事業所等からの職場体験実習を毎年受け入れており、受け入れの際には担当者を配置して職務指導を実施している。また、終了後は実習についての振り返りの時間を設けて双方の感想や意見交換を行うことでお互いを知る機会にしている。
- 障がい者雇用に関する先進的な企業を訪問し、障がい者雇用につながる新規事業拡大や人材育成等に関する見学やヒアリングを実施している。

キャリア形成

- 日々の仕事への取り組みとその成果を観察・評価して、従業員の成長と公平な処遇に資することを目的とした人事評価制度を導入しており、障がい者スタッフに適用される昇給に関する評価基準を明示してしている。また、実施にあたっては、目標設定、上期の振り返り、実施結果のタイミングで指導・支援者と障がい者スタッフが面談を行いながら進めている。

その他の雇用管理

- 障がい者スタッフには、生活リズムや体調、服薬の有無を確認し、その日の仕事の状況を振り返ることを目的に、毎日「業務日誌」を記入してもらっている。障がい者スタッフの状況を指導・支援者が共有するため、専務取締役まで回付している。

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

その他の 雇用管理

●障がい者の職場定着に向けてナカポツと連携していくため、障がい者スタッフにはナカポツへの登録を依頼しており、本人が抱えている不安や悩みは、ナカポツ相談員に面談をしてもらい、情報を共有している。また、ご家族・支援機関（ナカポツ等）・当社の間で、障がい者スタッフに関する共通認識を持ち、課題等の解決に協力して取り組んでいけるよう、職場見学や意見交換等を行う企業参観日を実施している。